

(事後評価)

## ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（調査分析）

(実施期間：令和5～6年度)

代表機関：広島大学（総括責任者：越智 光夫）

共同実施機関：島根大学

### 取組の概要

広島大学（本申請事業代表機関）と島根大学（共同実施機関）はダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）の代表機関として女性研究者の質的量的拡充に尽力しているが、理工系女性研究者の割合増加には一層の努力と工夫が必要である。

地域内外の理工系女性研究者を惹きつけるには、多様性、公正性、包摂性を重視した働きやすく働きがいのある研究環境づくりが求められる。本申請事業では、重点調査項目に公募や雇用の工夫、公正さ重視の評価、メンタリングとネットワーク拡充、横断的イシューに地域との連携、無意識の偏見への対応、DX活用を設定し、米国、スウェーデン、ドイツ、韓国における優れた取組について地方大学の視点から情報収集・分析を行う。対面調査で担当者から生きた情報を収集し、日本での実装方法を検討して「地方大学における理工系女性研究者が働きやすく働きがいのある研究環境づくりのための政策提言書」を取り纏める。

### (1) 評価結果

| 総合評価 | 計画達成度 | 取組 | 取組の成果 | 実施体制 |
|------|-------|----|-------|------|
| A    | a     | a  | b     | a    |

総合評価：A（所期の計画と同等の取組が行われている）

### (2) 評価コメント

中国地域の2つの地方大学が連携し、地方大学における理工系女性研究者の研究環境整備をテーマに、代表機関と共同実施機関における事前調査、米国、スウェーデン、ドイツ、韓国の4か国26機関を対象とした海外調査を実施し、各国の制度的背景や文化的特性を踏まえた比較分析を行い、他機関への波及効果を意識した完成度の高い調査結果を策定したことは評価できる。また、情報共有フォーラムや意見交換会等の開催を通じて、地域関係者を含む多様なステークホルダーと議論を重ね、日本と4か国との相違点や共有可能な取組を抽出し、「地方大学における理工系女性研究者が働きやすく働きがいのある研究環境づくりのための提言書」を取りまとめ、成果の可視化と全国への発信に努めたことは評価できる。「提言書」の英語版を作成し、4か国の調査対象大学関係者と共有し、国際的ネットワークの強化に活用する計画であり更なる展開が期待できる。今後は、地方大学の理工系女性研究者に焦点をあてた提言内容の実践的なフォローアップ、提言書の活用を促進するための解説動画の作成と公開、中国四国地域の5大学が参画する「大学連携IRコンソーシアム」を通じた調査結果の活用など、他機関への波及効果の促進を図ることを期待する。

- ・ **計画達成度**：所期の計画に沿って、調査分析の5ステップを遂行した。調査対象を所期の計画の17機関から26機関へ拡大し、その内21機関を地方大学・機関とし、地方大学・機関として

の成果や課題、理工系女性研究者支援の取組好事例などについて情報収集を行い、「提言書」を取りまとめたことは評価できる。今後は、「提言書」の活用を促進するための解説動画の作成と公開を早急に進め、他機関への波及効果の促進を図ることを期待する。

- **取組**：代表機関と共同実施機関のこれまでの実績を活かし、対象国・機関の選定、海外現地調査、フォーラムの開催などを効率的に実施した。調査対象は4か国26機関に及び、研究環境、ネットワーク形成、資金獲得、地域連携等について国の施策レベルから大学の取組レベルまで各国の制度や文化的背景を踏まえた調査分析を行ったことは評価できる。
- **取組の成果**：SWOT分析により、代表機関と共同実施機関が理工系女性研究者を増加させるに当たり、強み、弱み、機会、脅威とする点を明確化した上で4か国26機関を対象とした海外調査を実施し、具体的かつ実践的なアウトプットとして「提言書」を作成したことは評価できる。しかしながら、「提言書」を冊子、パンフレット、電子ブック等として公開したものの、当初計画していた「提言書」の活用を促進するための解説動画が作成できていないことからその実質的かつ十分な活用に至っておらず、解説動画の早期の作成と公開が望まれる。
- **実施体制**：代表機関と共同実施機関の副学長を中心に、両大学のダイバーシティ関連の担当教職員から成る「調査分析タスクフォース」を創設するとともに、代表機関の「ダイバーシティ&インクルージョン推進機構」を中核としたマネジメント体制により迅速かつ効果的な運営を実現したことは評価できる。また、海外調査対象国出身の教員や有識者の参画により効率的な情報収集を行う体制としたことは評価できる。